

# コロナ禍の中、フェイスシールド・マスク・飛沫パーテーション寄贈 通学の小中学生用に給水場を設置等の活動が認められ幸田町殿から感謝状いただきました。

## 幸田町に飛沫防止用仕切り

**鈴木化学工業所が27台寄贈**  
自動車の樹脂部品加工などを手掛ける幸田町六栗の鈴木化学工業所は八日、新型コロナウイルス感染予防に使える、飛沫防止用パーティション二十七台を町役場に贈った。

パーティションは耐熱性がある塩化ビニール製で縦五十五センチ、横六十センチ、厚さ七ミリ。台座にヒノキやスギ、加工材「パイン材」を使った。昨年の同社創立六十周年を記念したロゴを入れた。若手社員を中心に二月下旬の約一週間で作った。

役場で寄贈式があり、小幡和史社長(四)が成瀬敦町長に手渡した。感謝状を受け取った小幡社長は「感染防止対策の役に立てればうれしい」。成瀬町長は「庁舎内で感染者が出ないよう、定例区長会議などで積極的に活用する」と応えた。(鈴木渉太)



パーティションを成瀬町長(右)に手渡す小幡社長＝幸田町役場で

## 幸田町に感染対策 パーテーション寄贈

鈴木化学工業所

【三河】樹脂製精密自動車部品メーカーの鈴木化学工業所(本社愛知県幸田町、小幡和史社長、電話0564・64・1058)は、このほど、幸田町に飛沫(ひまつ)感染防止用のパーティション27台を寄贈した。同社はこれまで、地域貢

成瀬町長(左)から感謝状を受け取った



献活動の一環として、同町にフェイスシールドや手作りマスクなどを寄贈してきた。

た。今回寄贈したパーティションは、新型コロナウイルスの感染対策として、区長会議などに活用する。

寄贈式で、小幡社長は「感染対策として地域の役に立つことができれば」と製品を贈呈。成瀬敦幸田町長は「厳しい状況の中、これまでにも多くの寄付をいただき感謝している」と述べ、小幡社長に感謝状を渡した。